

新日軽 カーゲートセレビュー 角地用施工説明書

施工説明書番号 ME-1539

改-2

この度は、当社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
正しい施工をしていただく為この施工説明書をお読みください。
施工完了後はお施主様へお渡しください。

この施工説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

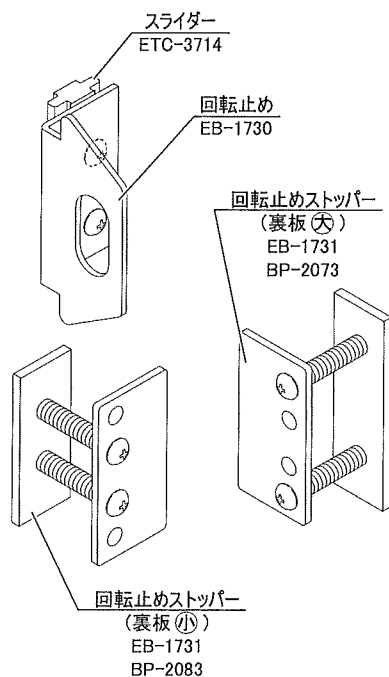
絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が負傷する危険や物的損害の発生することを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。

梱包明細

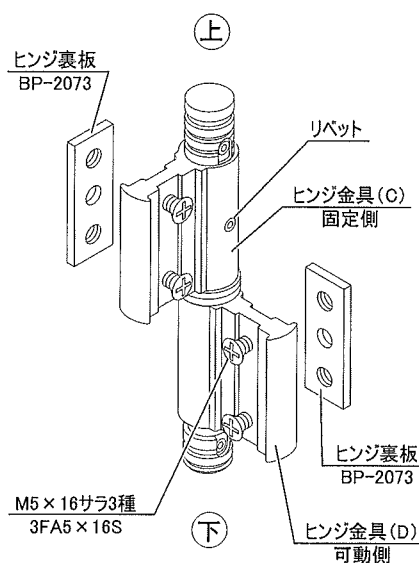
部材名称	梱包内容
片開き角地部品セット	回転止め金具①、角地用ヒンジ②、裏板④、M5×16サラビス⑧ 落し棒受け②、錠穴表板②、取付裏板②、M4×16サラビス④ M5×12トラスビス⑧、施工説明書①
両開き角地部品セット	両開き角地部材①、回転止め金具①、角地用ヒンジ②、裏板④ M5×16サラビス⑧、落し棒受け②、錠穴表板②、取付裏板② M4×16サラビス④、施工説明書①、M5×12トラスビス⑧、キャップセット①

部品明細

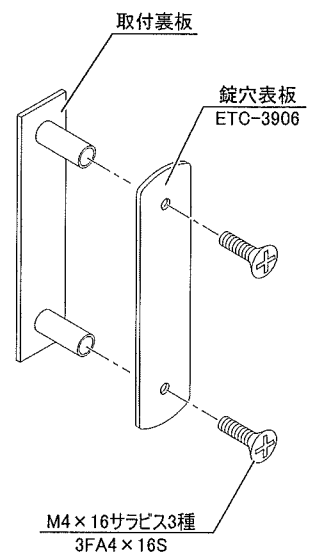
回転止め金具



角地用ヒンジ



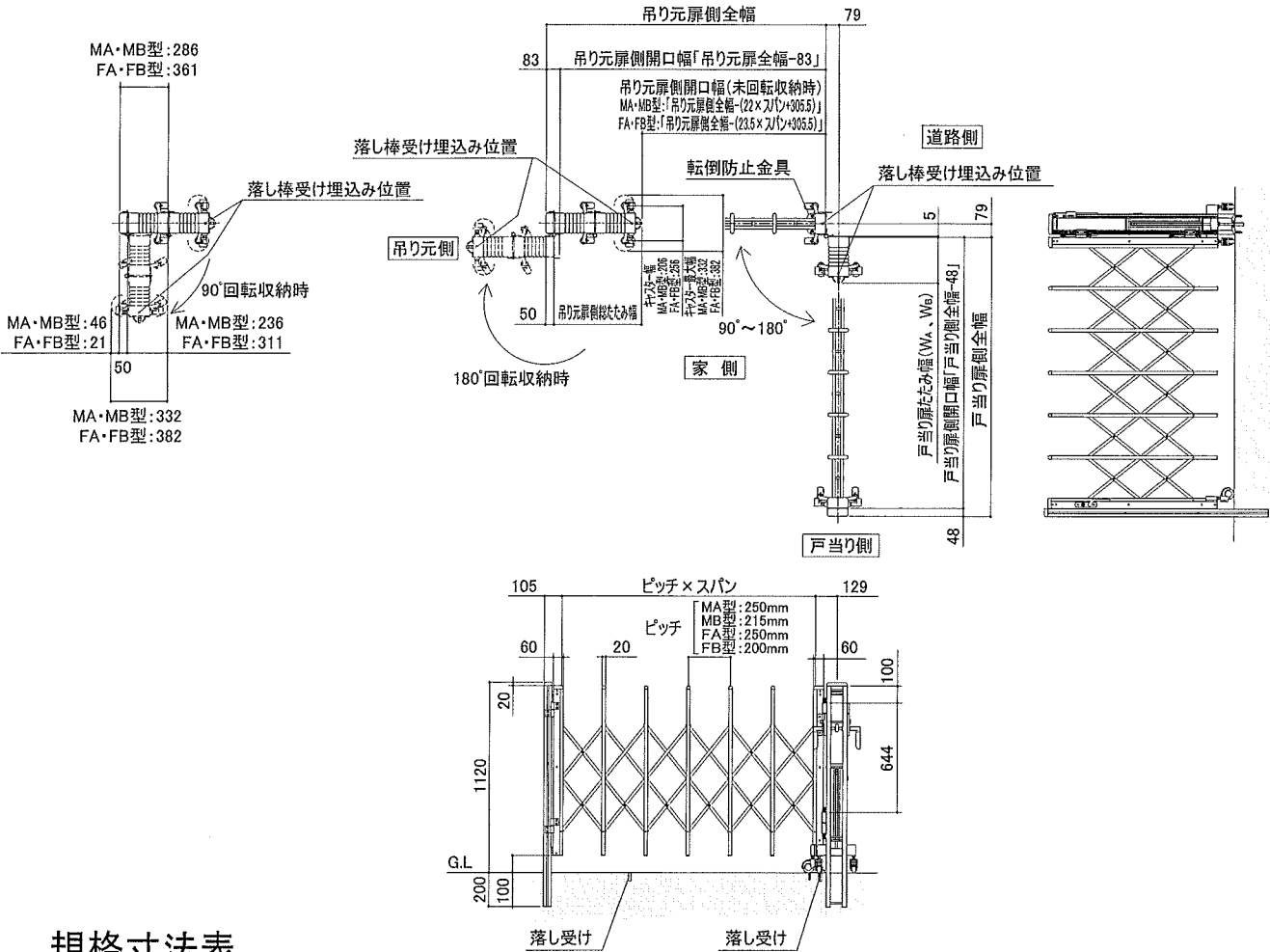
錠穴表板



納まり図・規格寸法表

片開き角地 MA・MB・FA・FB型

※ 本図はMA型 内観視 右勝手・内収納を表します。



規格寸法表

MA型

サイズ	スパン	戸当り扉側全幅	戸当り側たみ幅W _A	吊り元側全幅	吊り元側たみ幅
23SC	4	1150	228.5	1155	W _A + W _A - 25.5
33SC	6	1650	272.5	1655	
43SC	8	2150	316.5	2155	
53SC	10	2650	360.5	2655	

FA型

サイズ	スパン	戸当り扉側全幅	戸当り側たみ幅W _A	吊り元側全幅	吊り元側たみ幅
23SC	4	1150	234.5	1155	W _A + W _A - 25.5
33SC	6	1650	281.5	1655	
43SC	8	2150	328.5	2155	
53SC	10	2650	375.5	2655	

MB型

サイズ	スパン	戸当り扉側全幅	戸当り側たみ幅W _B	吊り元側全幅	吊り元側たみ幅
24SC	5	1225	250.5	1230	W _B + W _B - 25.5
33SC	7	1655	294.5	1660	
46SC	10	2300	360.5	2305	
54SC	12	2730	404.5	2735	

FB型

サイズ	スパン	戸当り扉側全幅	戸当り側たみ幅W _B	吊り元側全幅	吊り元側たみ幅
23SC	5	1150	258	1155	W _B + W _B - 25.5
35SC	8	1750	328.5	1755	
43SC	10	2150	375.5	2155	
47SC	11	2350	399	2355	
51SC	12	2550	422.5	2555	
55SC	13	2750	446	2755	
59SC	14	2950	469.5	2955	



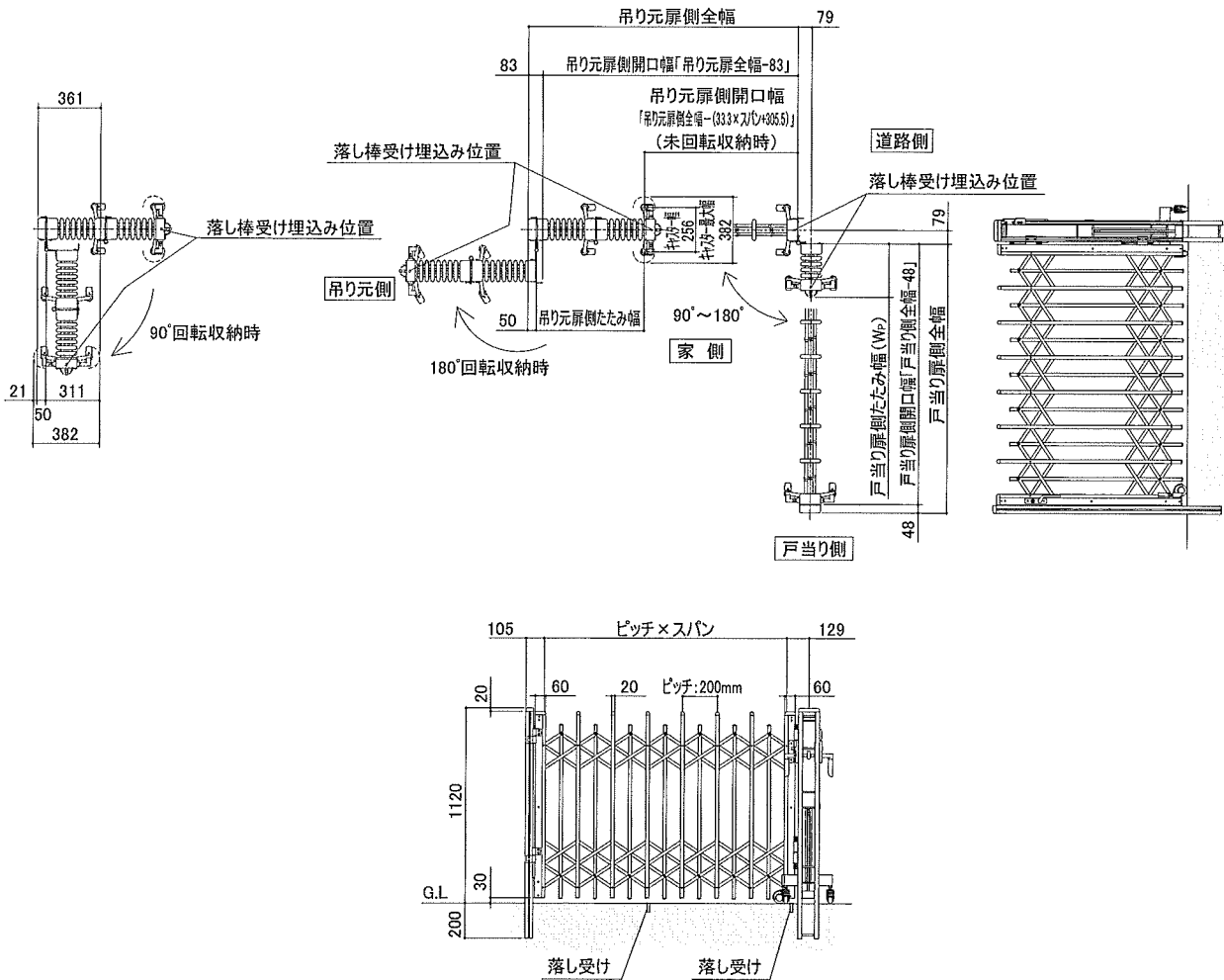
注意

片開き角地は本体スパン合計が下記の数を越える組合せは強度上できません。

タイプ	スパン合計
MA型	20 以下
MB型	24 以下
FA型	20 以下
FB型	28 以下

片開き角地 MP型

※ 本図は内観視 右勝手・内収納を表します。



規格寸法表

MP型

サイズ	スパン	戸当り扉側全幅	戸当り側たみ幅 W_p	吊り元側全幅	吊り元側たみ幅
23SC	5	1150	307	1155	$W_p + W_p - 25.5$
47SC	11	2350	507	2355	
51SC	12	2550	540	2555	
59SC	14	2950	606.5	2955	

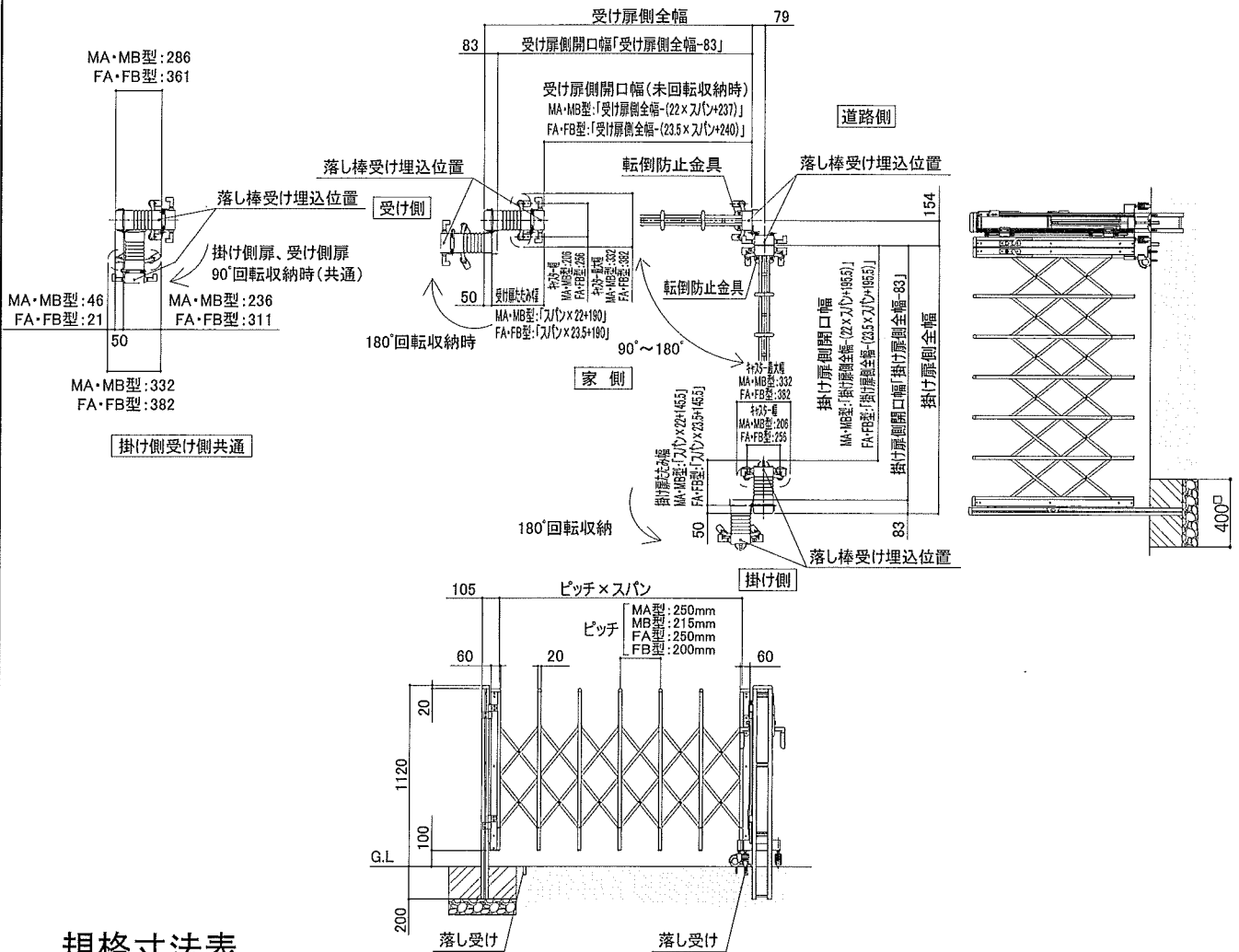


片開き角地は本体スパン合計が下記の数を越える組合せは強度上できません。

タイプ	スパン合計
MP型	28 以下

両開き角地 MA・MB・FA・FB型

※ 本図はMA型 内観視 左勝手・内収納を表します。



規格寸法表

MA型

サイズ	スパン	掛け扉側全幅	掛け扉たみ幅	受け扉側全幅	受け扉たみ幅
23C	4	1157	233.5	1155	278
43C	8	2157	321.5	2155	366
53C	10	2657	365.5	2655	410
58C	11	2907	387.5	2905	432
63C	12	3157	409.5	3155	454
68C	13	3407	431.5	3405	476

FA型

サイズ	スパン	掛け扉側全幅	掛け扉たみ幅	受け扉側全幅	受け扉たみ幅
23C	4	1157	239.5	1155	284
43C	8	2157	333.5	2155	378
53C	10	2657	380.5	2655	425
58C	11	2907	404	2905	448.5
63C	12	3157	427.5	3155	472
68C	13	3407	451	3405	495.5

MB型

サイズ	スパン	掛け扉側全幅	掛け扉たみ幅	受け扉側全幅	受け扉たみ幅
24C	5	1232	255.5	1230	300
33C	7	1662	299.5	1660	344
46C	10	2307	365.5	2305	410
54C	12	2737	409.5	2735	454
59C	13	2952	431.5	2950	476
63C	14	3167	453.5	3165	498
67C	15	3382	475.5	3380	520

FB型

サイズ	スパン	掛け扉側全幅	掛け扉たみ幅	受け扉側全幅	受け扉たみ幅
23C	5	1157	263	1155	307.5
35C	8	1757	333.5	1755	378
43C	10	2157	380.5	2155	425
47C	11	2357	404	2355	448.5
51C	12	2557	427.5	2555	472
55C	13	2757	451	2755	495.5
59C	14	2957	474.5	2955	519
63C	15	3157	498	3155	542.5
67C	16	3357	521.5	3355	566



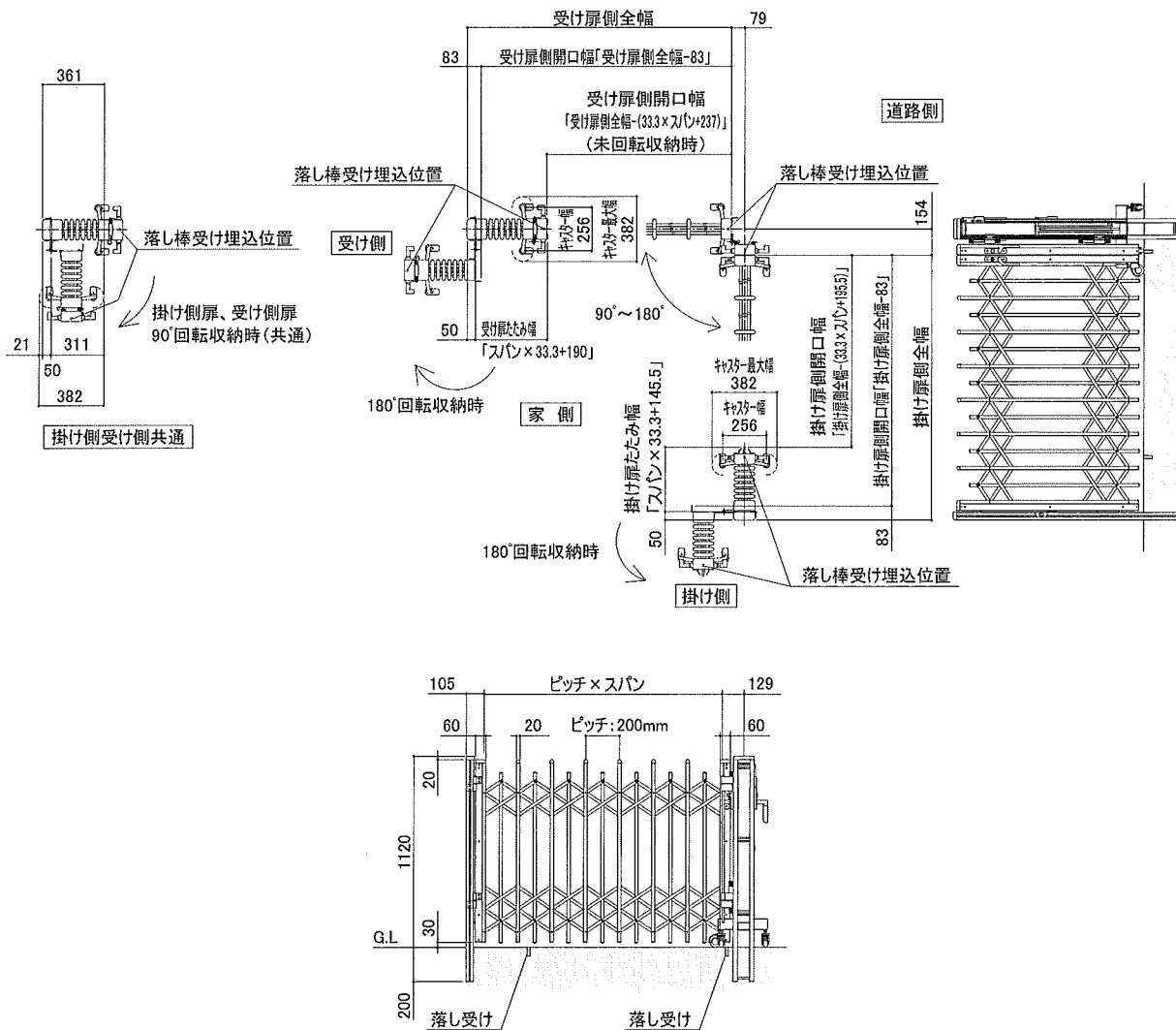
注意

両開き角地は本体スパン合計が下記の数を越える組合せは強度上できません。

タイプ	スパン合計
MA型	26 以下
MB型	30 以下
FA型	26 以下
FB型	34 以下

両開き角地 MP型

※ 本図は内観視 左勝手・内収納を表します。



規格寸法表

MP型

サイズ	スパン	掛け扉側全幅	掛け扉たたみ幅	受け扉側全幅	受け扉たたみ幅
23C	5	1157	312	1155	356.5
47C	11	2357	512	2355	556.5
51C	12	2557	545	2555	589.5
59C	14	2957	611.5	2955	656
63C	15	3157	645	3155	689.5
67C	16	3357	678.5	3355	723



注意

両開き角地は本体スパン合計が下記の数を越える組合せは強度上できません。

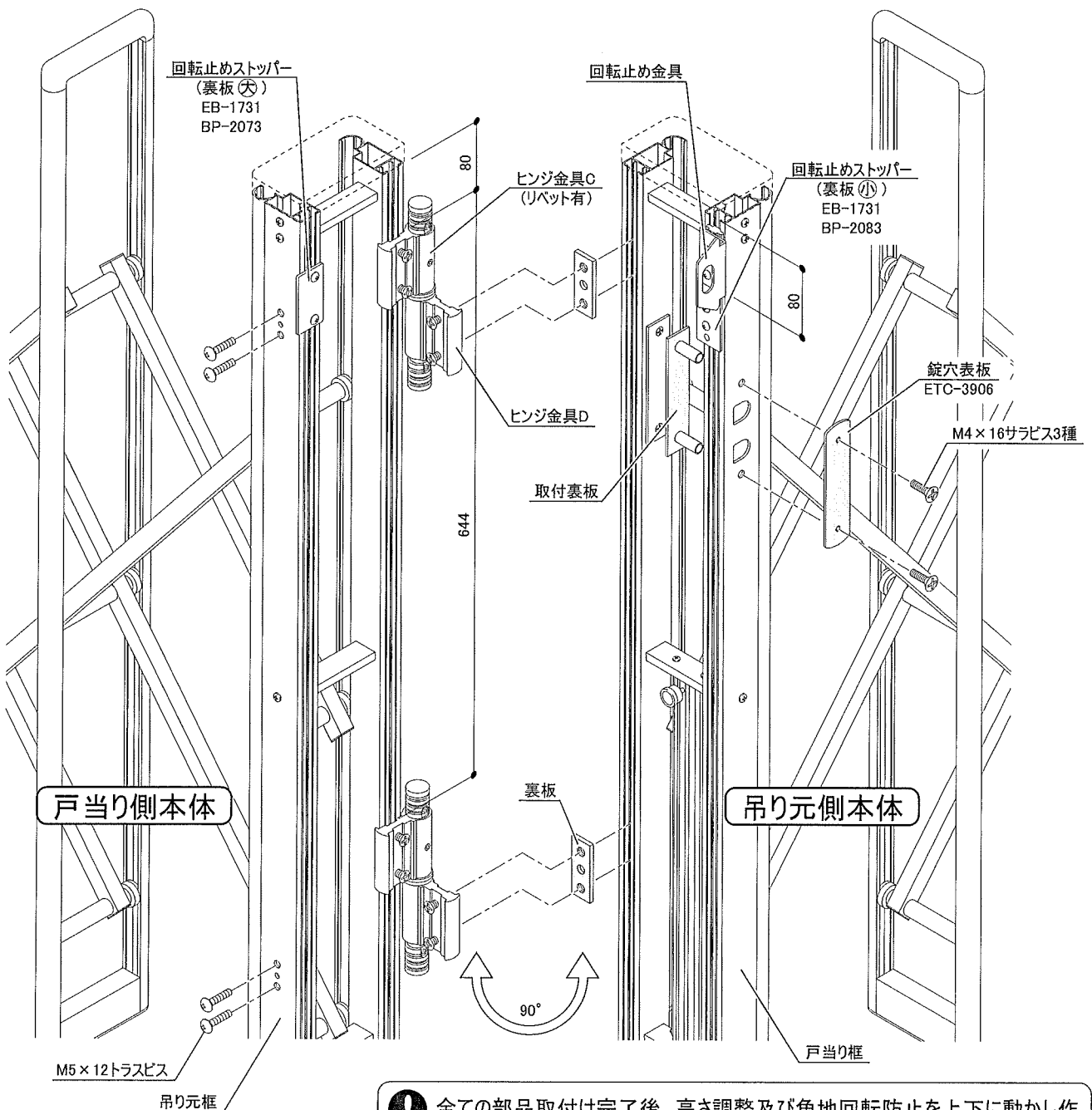
タイプ	スパン合計
MP型	32 以下

角地本体の吊り込み

片開き角地

- ① 戸当り側本体及び吊り元側本体を確認しヒンジを取付ける側の上キャップを取外してください。
- ② 戸当り側本体及び吊り元側本体を90°ぐらゐ回転させた状態で近付け、ヒンジを挿入し図の位置にM5×16サラ3種を締め込み固定してください。リベット止めしてあるヒンジ(C)が戸当り側になります。この時ヒンジ金(C)と(D)は密着させてください。
(部品詳細参照)
- ③ 回転止め金具を図の位置にスライド挿入し、ヒンジ同様に固定してください。
- ④ 吊り元側本体の錠穴加工に表板を図のように取付けてください。
- ⑤ 戸当り側本体に穴ふさぎ用のM5×12トラスビスを取付けてください。

! 必ずリベット止めしてあるヒンジを上側にし戸当り側に取付けてください。
ヒンジ金具CとDは十分密着させてからビス止めしてください。

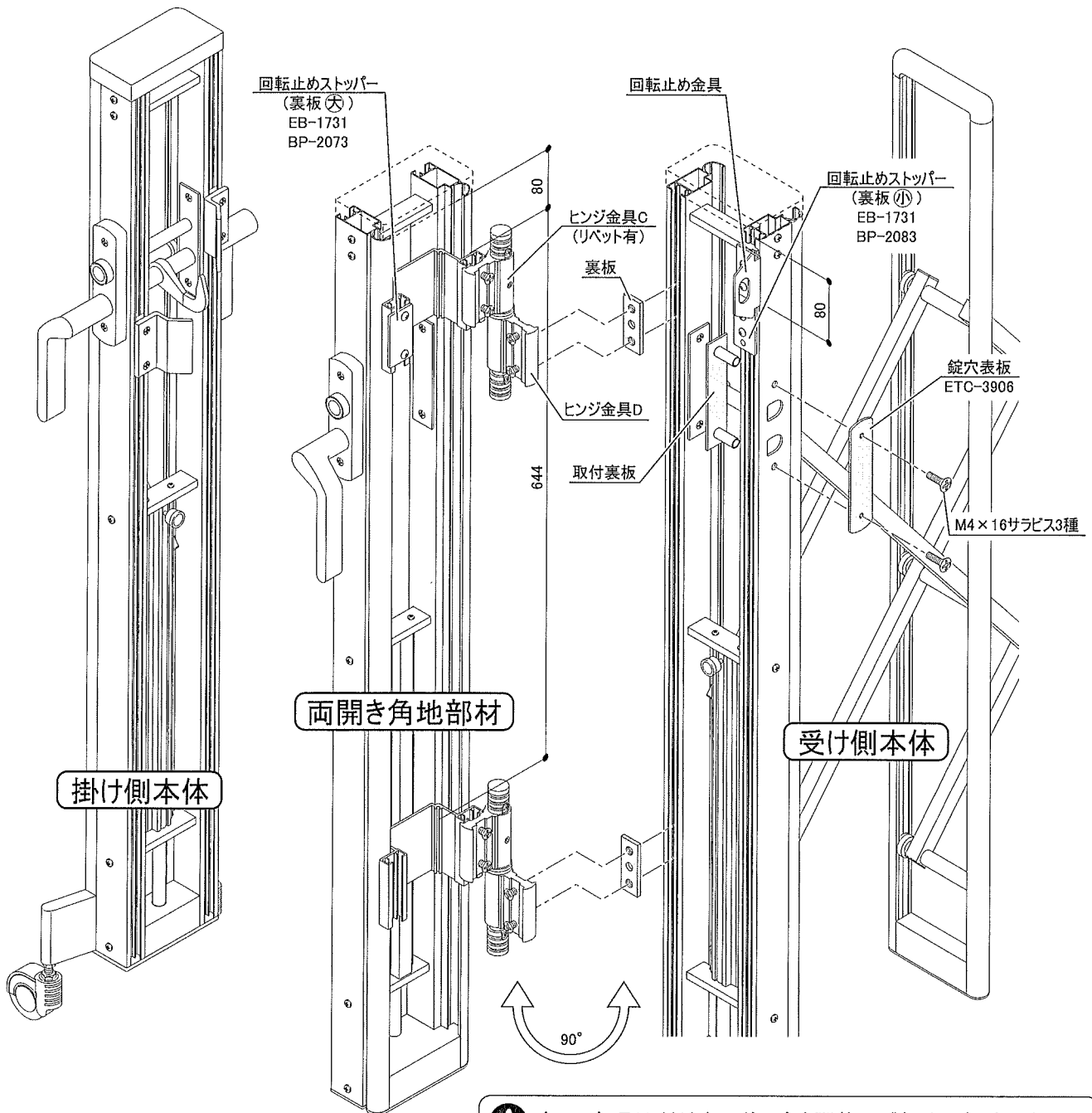


! 全ての部品取付け完了後、高さ調整及び角地回転防止を上下に動かし作動状態を調整してください。(キャップ等紛失しないように注意してください。)

両開き角地

- ① 受け側本体と掛け側本体を確認してください。
- ② 受け側本体と両開き角地部材を90° くらい回転させた状態で近付け、両開き角地部材にはリベット止めしてあるヒンジ(C)をビス穴に、受け側本体にはヒンジ(D)をスライド挿入し、それぞれM5×16サラビス3種で締め込み固定してください。この時ヒンジCとDは密着させてください。(部品詳細参照)
- ③ 回転止め金具を、図の位置にヒンジ同様に取付けてください。
- ④ 受け側本体の錠穴に表板を図のように両側に取付けてください。
- ⑤ 両開き角地用部材に錠受けを取付けてください。
- ⑥ 錠受けの取付けは、錠の施工説明書を参照してください。

! 必ずリベット止めしてあるヒンジを上側にし両開き角地部材側に取付けてください。
ヒンジ金具CとDは十分密着させてからビス止めしてください。

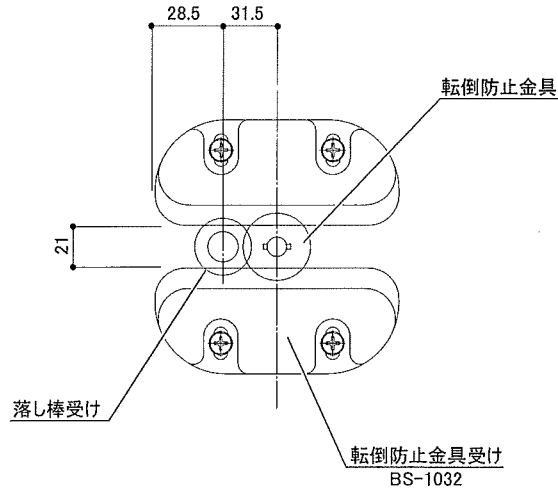


! 全ての部品取付け完了後、高さ調整及び角地回転防止を上下に動かし作動状態を調整してください。(キャップ等紛失しないように注意してください。)

転倒防止金具受けの設置



- 片開き角地は吊り元側に転倒防止材を必ず取付けてください。
- 両開き角地は掛け側及び受け側に転倒防止材を必ず取付けてください。



- ※MP型には転倒防止金具の取付けは出来ません。
- ※転倒防止材及びプラグボルトの取付けは、転倒防止施工説明書を参照してください。
- ※落とし棒受けの埋込みは、本体施工説明書を参照してください。
- 全ての部品取付け完了後、作動状態を確認し調整してください。

片開き角地

両開き角地

